

連絡先:自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL:03-5253-8111 内線42354
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成 26年5月 16日

リコール届出番号	3356	リコール開始日	平成 26年 5月 16日
届出者の氏名	コベルコクレーン株式会社 問い合わせ先:品質保証部 代表取締役社長 塚本 晃彦 TEL:078-936-1333		
不具合の部位(部品名)	(1)動力伝達装置(減速機) (2)①②動力伝達装置(油圧配管用部品)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	(1)動力伝達装置の減速機において、減速機入力軸のベアリングと取付カバーの隙間が不適切なため、ベアリングとカバーが干渉するものがある。そのため、ベアリングが損傷し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、減速機入力軸が固着し原動機が停止するおそれがある。 (2)動力伝達装置の走行用油圧配管の固定ブラケットにおいて、 ①ブラケットを固定する取付ボルトの締め付け力が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行時の振動等により、取付ボルトが緩むことで走行用油圧配管が損傷して作動油が漏れるおそれがある。 ②曲げ加工が不適切なものがある。そのため、走行時の振動等により、曲げ加工部に亀裂が入り、そのまま使用を続けるとブラケットが折損、走行用油圧配管が損傷して作動油が漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	(1)全車両、減速機一式を対策品に交換する。 (2)①全車両、ブラケットの取付ボルトを点検し、正規トルクで締め付けられていない場合は正規トルクで締め付ける。 (2)②全車両、ブラケットを対策品に交換する。		
不具合件数	(1) 1件 (2)①②1件	事故の有無	(1)無し (2)①②無し
発見の動機	・市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者:ダイレクトメールまたは直接訪問にて通知する。 ・自動車分解整備事業者:弊社の指定サービス工場に通知する。 ・改善実施済車には、キャブドアストライカー付近にNo.3356のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
コベルコ	JDS-EE02	「RK250-7」	EE02-10005～EE02-11095 平成20年6月25日～平成25年3月31日	292台	(1) 292台 (2)①292台 (2)② 60台
コベルコ	UDS-EE04	「RK250-8」	EE04-20002～EE04-20034 平成25年6月12日～平成26年1月29日	28台	(1) 28台 (2)①28台 (2)② 0台
	計2型式	計2車種	(製作期間の全体の範囲) 平成20年6月25日～平成26年1月29日	320台	(1) 320台 (2)①320台 (2)② 60台

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。